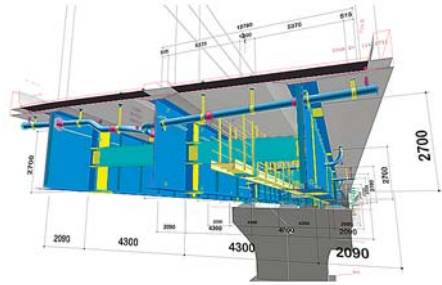


# インフラ 橋梁CIMを提供 フイオケ モデル作成費用削減

オフィスケイワンは、国土交通省のCIM導入ガイドライン(案)のモデル詳細度300-400および3次元モデル表記標準(案)の上部工3DAモデルに対応可能な「橋梁CIMシステム」を2

月から順次リリースする。橋梁CIMシステムの開発・販売・保守サービスの提供により、将来のBIM/CIM原則化に向けた建設コンサルタント、橋梁メーカーの取り組みをサポートしていく。



今月から順次リリースする  
橋梁CIMモデル

対象は4月中旬にリリースする「鋼橋CIMシステム」

(提供価格60万円から)、4

月上旬の販売開始を見込む

「PCコンボ橋CIMシステム」

(同42万円から)、こ

とし後半のリリースを予定し

ている「PC箱桁橋CIMシ

ステム」(同60万円から)

に対応したCIMモデリング3製品と2月から販売を開始するCIMモデル管理システム「CIM-Platform」(同30万円か

ら)に対しては、橋梁CIMシステムを言えば、線形座標や設計情報を専用の画面に入力するだけで、橋梁上部工のCIMモデルを自動出力することが可能。

これまで建設コンサルタントや橋梁メーカーはCIMモデル作成を専門会社に委託するケースも多く、受入検査や品質確認の効率化、橋梁CIMモデル作成費用の削減が課

となっていました。CIM設計照査シート、属性情報の出力も可能となることから、成果品の品質確認が容易になり、CIMモデル作成費用の削減が可能となる。

